

1)図-1 に示す、8 ブロックを比較すると、本体に損傷が発生した被害件数は、KNET 観測地点(最大加速度 276gal)では、0 ヶ所であった。

2)これに対して警固断層近傍では、最大加速度 489gal が観測されるとともに、24 ヶ所と被害に有意差が認められた。

表-1 天神付近被害状況				
ブロック名	区分	本体損傷	部分損傷	備考
21	建物	0	1	
	その他	0	6	
22	建物	0	2	
	その他	0	2	
25	建物	0	2	
	その他	0	6	
26	建物	0	0	
	その他	0	0	
合計	建物	0	5	
	その他	0	14	

表-2 赤坂付近被害状況				
ブロック名	区分	本体損傷	部分損傷	備考
2	建物	2	27	
	その他	0	17	
9	建物	9	15	
	その他	0	13	
11	建物	2	13	
	その他	0	8	
17	建物	11	34	
	その他	0	4	
合計	建物	24	89	
	その他	0	42	